



收入役に桑畠和男氏(63)

A black and white portrait of Toshiro Kondo, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking slightly to his right with a neutral expression.



助役に河野喜和氏(46)

空席になつていた町助役に、河野喜和氏（46歳）が選任されました。 氏は宮崎市出身。昭和47年4月に県庁入りされ、県中小企業課や北、西諸県福祉事務所等に配属され、昭和61年に組織金融課係長、平成元年に自治学院教務主幹、平成5年に商工金融課課長補佐に就任されていきます。

山元町長の片腕として、町政発展のため活躍されるものと期待されています。

「地震への備え」していますか

日本は、全体が環太平洋地震帯に位置しています。このため、いつ大きな地震に見舞われてもおかしくない、いわば“地震多発国”です。一昨年の北海道南西沖地震、今年1月17日早朝に起きた阪神大震災では、多くの尊い生命や財産が奪われました。

地震は、集中豪雨や台風とは違い、突然襲ってきます。このため、前もって予報や注意報、警報などを発令することができません。では、突然起きる地震の被害を、わたしたちはどう防げばよいのでしょうか。それは、普段から地震に対する備えを1人1人がもつことです。いざというときに慌てず、冷静に行動をすること——これが、地震に対する最大の防災対策なのです。地震が起きたときにどう対処すればいいのか、ふだんから家族で話し合ってください。こうした心がまえが、地震の被害を最小限に抑えるのです。

わが家の“地震対策”

いつ地震が起きてても慌てないように、日頃から家族で防災について話し合い、対策を考えていきましょう。

火を使う器具の点検や整備はこまめに

地震の揺れとともに恐ろしいのが、火災などの2次災害です。火災を起こさないためにも、耐震自動消火装置や倒れたときに燃料漏れがおきない装置のついたストーブを使用しましょう。しかし、いざというときに正常に作動しなければ意味がありません。そのため、ふだんから点検を怠らないようにしておきましょう。

住まいの安全チェック

大きな地震になると、タンスや食器棚、あるいはプロパンガスのボンベなど、倒れる恐れのあるものがたくさんあります。倒れると、出入り口をふさいだり、人を押しつぶしてしまったりする場合があります。このようなことが起きないように、金具やテープなどでしっかり壁に固定しておきましょう。また、ブロック塀も倒れないように補強しておきましょう。

消防の備えをしよう

万一、火が出てしまったことを考えて、消火器やバケツをすぐ使える場所に用意しておきましょう。初期消火が被害を大きくしないポイントです。

みんなで協力しよう

大きな地震が起きたときは、1人の力ではどうしようもないことがあります。近所の人たちがお互いに協力し、助け合うことができるようふだんからコミュニケーションをとっておきましょう。

非常持ち出し品を備えておこう

飲料水や食料、救急医薬品、ラジオ、懐中電灯など、いつでも持ち出せるように準備しておきましょう。

避難場所の確認をしておこう

子供は学校、お父さんは会社、お母さんは買い物というように、家族がばらばらのときがあります。このようなときのために、あらかじめ集合場所を決め、いつでも家族が集合できるようにしておきましょう。



発水

1月14日、新春の冒頭を飾る消防出初式が沖水川河川敷で行われました。式典に先立ち、役場前から河川敷まで15台の消防車両によるパレードが行われた後、式典に入りました。

式典で物故者に黙祷を捧げた後、通常点検に入り、機動本部から第7部まで各部ごとに人員、服装、規律、機械器具の点検を行いました。続いて、町内の保育園児で組織する幼年消防隊が可愛い発水を行った後、消防団の一同放水が行われ、赤、青、黄色の水が虹色になり新春の空を明るくしました。

また、都城南消防署の最大36メートル延びるはしご車が登場し、町内保育園児や多くの観客から大きな歓声があがりました。

その後、通常点検と機械器具点検、発水点検の成績発表と講評、表彰が行われました。また、消防団活動に功績、協力された方々に表彰状・感謝状及び記念品が贈られました。

被表彰者		感謝状	（15年以上勤続団員の妻）
県知事表彰	原口あつ子	都城地区交通安全対策協議会長表彰	（第5部）黒木幸治
第2部長 木下行春	三股町消防団第4部	三股町消防団第4部	（第6部）福永又三
第3部長 山領三明	都城農業共済組合長表彰	都城農業共済組合長表彰	（第5部）
功績章の部	機動本部、第2部、第4部	機動本部、第2部、第4部	（第6部）
（第6部）前村光幸	（第3部）本村正彦	（第3部）本村正彦	（第5部）
精績の部	（第4部）白尾知之	（第4部）白尾知之	（第6部）
（機動本部）黒木孝幸	（第2部）上石貞秋	（第2部）上石貞秋	（第5部）
（第1部）小牧安治	（第6部）政野知和	（第6部）政野知和	（第6部）
（第6部）松本良彦	（第3部）野崎英明	（第3部）野崎英明	（第5部）
感謝状	（第4部）新納伸二	（第4部）新納伸二	（第6部）
（団員歴25年以上の妻）	（第6部）岩崎文一	（第6部）岩崎文一	（第5部）
中村正子	（第7部）里岡広志	（第7部）里岡広志	（第6部）
（第1部長）可児宇三郎	（第7部）児玉春雄	（第7部）児玉春雄	（第5部）
（第3部長）山領三明	（第7部）	（第7部）	（第6部）
（機動本部）小妻義和	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第1部）川野浩	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第2部）熊谷久	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第3部）桑畠喜芳	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第4部）堀内義郎	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
米村伸一	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
溝口昭一	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
町長表彰	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第1部長）可児宇三郎	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第3部長）山領三明	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（機動本部）小妻義和	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第1部）川野浩	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第2部）熊谷久	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第3部）桑畠喜芳	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第4部）堀内義郎	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
米村伸一	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
溝口昭一	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
県消防協会都城支部長表彰	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（第7部）（小倉休幸部長他17名）	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第4部長）轟木一男	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）
（機動本部）上石成久	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第5部）
（第6部）綿屋良明	（機動本部、第2部、第4部）	（機動本部、第2部、第4部）	（第6部）



ふうてきの便り

大石三世子

可愛がつていただいたことをよく覚えています。



故郷の山に向ひて言うことなし
故郷の山はありがたきかな
(石川啄木)

春には田んぼでれんげ草を摘んで髪飾りや指輪を作り、得意げに大人の真似をしたこともありました。坂道で自転車の練習もしましたが、運動神経の悪い私は何回も転びよく怪我をしました。夏には日豊線にかかる鉄橋の下の川で友達と水遊び、夜になると近所の大學生のお兄さんらとカンテラを下げて川に行き、魚取りもしました。中学生になると、お弁当を作り大好きな長田狭によく遊びに行きました。

ました、お話を通り内弟子生活は想像以上に厳しく、多忙な日を送りました。ある日母に勉強するつもりで来たのでしょうかと言われ、尾上紫舟先生（母の恩師）のお手本をいただいた時は嬉しくて嬉しくて涙がでました。その後、日展入選を重ね、三股町文化功労賞を受賞しました。旧姓、林文庫を図書館に設置していただき、轟木次男元校長先生のお話で中学校の校門横の石碑に「立志」を書かせていただきました。身にあまる光栄に思います。親友の福原咲子さんとは東原の子供会でいろんなこと

お寒い日もございますので、くれぐれもお体お大切に遊ばしてくださいませ。

広報みまた編集部の方々のご活躍をお祈り申し上げております。

日本に三寒四温が現れるのは、ひと冬に一回あるかないかだといふ文献もあります。しかし、寒さが厳しいとき、「三寒四温」というから、まもなく暖かくなるよ」と、言われた記憶をもつ人が多いでしょう。だから、日本人は冬から春先にかけて、三寒四温をいつも肌で感じていたような気がするのでしょうか。

ところで、俳句では「三寒四温」、または単に「三寒」「四温」は、冬の季語になっています。

贋いの日々

私が事故を起こしたのは、1年前の4月7日です。この日は、私にとって一生忘れることができない運命の日になりました。

しかし、旅行に行つていた疲れもあり、酒の酔いと重なつて間も

たかが飲酒運転 甘えが招いた居眠り運転

会社員 33歳

かったのです。
赤信号で止まり、青に変わった
ことに気づかずボーッとしていた
ために後続のトラックにクラク
ションを鳴らされ、「ピクツ」
としてあわてて車を発進させたの
ですが、この頃が限界でした。私
は、間もなく眠つてしまつたので

男だったのです。私は相手を思うやさしい心をもつた子供の親として実に恥ずかしいことをして来てしまったのです。子供に教えられ、いつまでも逃げられるものではないと考え自首しようと思つたのですが、その勇気が出て来ませんでした。

つくづく思い知らされました。そして、この事実を知るのがあまりにも遅かったのです。

これから私は、生涯を通じて被害者の方に対し、償いと反省の日々を送つて行きます。

思っていたのですが、ついつい会話に花が咲き、いつの間にか午前0時を過ぎてしまいました。この時間までいたのだから最後まで居てから帰ろうと、いつものパターになつてしましました。

これまでも、閉店まで粘つて飲んで帰つても別段事故もなくやつて来れたのだからと、この日も、いつもと変わることなく車に乗りました。

なく睡魔が襲つてきました。今までは眠くなるとすぐに車を止めて少しでも寝ていたのですが、その日は子供の入学式ということが頭にあり、そして、家までわずかな距離であるということから無理を

て、被害者の援助どころか警察に電話もせず、ただ自分のことばかり考えて行動していました。このままここに居たのでは捕まつてしまふと思い、友人に電話をして迎えにきてもらい、とりあえず家まで送つてもらいました。

家に着くとすぐに寝ようとしましたが、そのうち気持ちが悪くなり嘔吐しました。

その時、私の背中をさすつてくれ

運転という軽い気持ち、甘い認識が今思うと被害者の尊い命を奪い、私と家族の一生を狂わせてしまったという、恐ろしい現実を生んでしまったのです。

私は今、懲役1年10月の刑を受け市原刑務所で受刑生活を送っています。刑が終了すれば、私は社会に戻れます。しかし、亡くなられた方は二度と帰れません。今回事故で私は、運転に対する甘い

平成6年1月～12月
交通事故(人身)
発生順位
県内19位
(県内44市町村中)

歲時記

三寒四溫

広報みまた

グレンのひとり言

母の子供時代

紙面国際交流コーナー

三股西小学校で「アメリカの昔の暮らし」について3年生に話をするために、私の母の子供の頃のこと手紙に書いてもらいました。母は、1941年生まれです。内容がおもしろいと思ったから今月、掲載することになりました。以下は、母の手紙の日本訳です。

この前、グレンと電話で話した後、小学生時代のことをいろいろ思い出そうとしていた。その時、ニューヨーク州のニューバーグ市に住んでいた。学校の名前はグランドストリート学校でした。その学校は幼稚園から6年生まででした。その後、中学校に進んだ。小学校に行ったのは、1946年の9月から1954年の6月まででした。校長先生は、昔、プロのボクシング選手でした。だから、もし悪いことをしたらお尻をしつかり叩かれると校長先生の力を皆で尊敬していました。でも、校長先生は優しくて生徒たちにとても親切な人でした。1回、ある先生から授業中の態度のこと悪く成績を貰ってしまった。校長先生は私の両親の所に相談に来て、「そんなはずはない。態度はとてもいい」と安心させてくれた。次の学年から悪い成績をくれた先生がいなくなつた。校長先生は生徒のことをよく知っていた。

学校は都市にあつたから、スクールバスはなかつた。皆歩けるぐらい近くに住んでいた。私の家からは2キロ弱でした。昼休みは1時間でした。それで家に帰つて御飯を食べるか、また、御飯を学校で食べてから広場で遊ぶかどちらでもよかったです。先生の監督がなかつた。私は、時々学校に残つて、時々家に帰つていました。お母さんが仕事がなかつたときは、温かい御飯を用意していたから帰るほうが好きでした。

授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

新学年は8月末か9月初めに始まります。学年の終わりは6月中間くらい。母のElementary SchoolはKindergarten (K) からsixth gradeまでだから、7年間いたということが分かります。母はKiddie School (中学校) はなかつたからその後、Junior High School (中学校／高等進学校) に進みました。

その後、High School (高等学校) に進んだでしょう。しかし、私はMiddle School があったから、私の進学の方はちょっと違います。比べたら、下記のとおりです。



グレンの一口英会話

以上は母の手紙の日本訳ですが、もとの英単語をいくつか取り上げて勉強してみたいと思います。

日本の教育制度は6・3・3ですが、アメリカはそれぞれの州、そして市町村によって異なります。結果的に同じなんですが。まずアメリカ義務教育は、5才の時に入学し、Kindergarten という学年があります。幼稚園みたいです。半日だけで、午前中か午後か。

Kindergarten という学年が終わって、次、first-grader (1年生) になります。それは1年という学年がfirst grade と呼ばれるからです。その次の学年は second grade と呼ばれるから2年生はsecond-grader と呼ばれています。

新学年は8月末か9月初めに始まります。学年の終わりは6月中間くらい。母のElementary School はKindergarten (K) からsixth gradeまでだから、7年間いたということが分かります。母はKiddie School (中学校) はなかつたからその後、Junior High School (中学校／高等進学校) に進みました。

その後、High School (高等学校) に進んだでしょう。しかし、私はMiddle School があったから、私の進学の方はちょっと違います。比べたら、下記のとおりです。

母	グレン
Elementary School	K - 6
Middle School	無し
Junior High School	7 - 8
High School	9 - 12
	K - 5
	6 - 7
	8 - 9
	10 - 12

義務教育は18才までですが、どうしても子供がやめたくて16才になつたら、両親が許可を出したら、やめることができます。

その他の単語

school bus	スクールバス
lunch box	弁当箱
school yard	学校の広場
reading	読書
writing	筆記
current affairs	様々な現状
uniform	制服

学校は、服装の慣例がありました。ジーンパンは禁じられていました。女性はドレスかブラウスとスカートを着なければなりませんでした。教室に25~30人いました。生徒はほとんど白人だけ、都市の学校だったから黒人もいましたが、それ以外の人種はいなかつたと思います。先生方は、生徒が非行行為を起こした時に、体罰がありました。授業終了後に一時間程度残らせるという方法がありました。生徒に体罰を加えるために、校長先

初めての腕時計は5年生の時。友達に見せるために学校に付けて行きました。5年生になる前には、時計の読み方が分かりました。その頃は、よく授業中で友達にメモを渡したり、くすくす笑つたりしていました。美術は、季節や祭日のテーマを現すものを作つて教室で飾つていました。今みたいにいろいろな材料はなかつたと思う。美術のためには別の教室はなかつたから自分の教室でしていました。学校は二階があつたことは思い出す。低学年は下の方で高学年は上。学科は読書、筆記、数学、地理学、様々な現状、美術、音楽、理科と体育がありました。様々な現状は、小さい新聞に国や世界のことなどいろいろのつっていました。州名とその場所を覚えたりしていました。

学校は、服装の慣例がありま

せなかつたという記憶です。皆の前でお尻を叩いたんです。その体罰は今でも覚えていてるけど、生徒は何をしたか覚えていません。でも、生きつと悪いことをしたはずです。そんなことは滅多になかったもの。

学校に看護婦さんがいました。聴力と視力の検査もしました。一度、視力検査表を記憶しておいて検査を受けました。その結果、右目は盲目で左目はほとんど盲目。

す。テンペンはいちいちインク壺に入れながら書くものでした。ずっと昔みたいで。使い捨て紙物やクリッキーを袋にいれて持つて来ました。私は普通、男の兄弟たちと一緒に学校に歩いていました。御飯はそれぞの袋に入れて持つてきました。ある日、兄弟で御飯のはいった袋を使って頭を叩いたりしているところをエルバという叔母ちゃんに見られてしまいました。学校についた時に弁当がどうなつてたかは思い出せないけど。とにかく、そのため、叔母ちゃんが早速ブリキで作った弁当箱を買って両親に相談しに来ました。叔母ちゃんが帰つたら両親は笑つていました。今度、ブリキで作つた弁当箱を使って頭を叩いたりすることを想像したからです。

授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

写真を見ると何を勉強していたか分かります。天気のこと、曜日、日、月、年の言い方などの勉強をしていました。120までの奇数と偶数の書き方も覚えました。5、10、15、20という数え方も覚えました。算数は、足したり、引いたり、1番目、2番目、3番目などもできました。まだブロック体で書いていました。お医者さんに学級に来もらって、歯の洗い方のやりました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。グレンも1年生の時と同様に本を使つていたと思う。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

書きました。丁寧に入れ替えました。幼稚園は楽しかった。絵を書いたり、歌を歌つたり、ゲームしたりしてました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

書きました。丁寧に入れ替えました。幼稚園は楽しかった。絵を書いたり、歌を歌つたり、ゲームしたりしてました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

書きました。丁寧に入れ替えました。幼稚園は楽しかった。絵を書いたり、歌を歌つたり、ゲームしたりしてました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にになつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

書きました。丁寧に入れ替えました。幼稚園は楽しかった。絵を書いたり、歌を歌つたり、ゲームしたりしてました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです。授業の内容などは今とあまり変わらないと思う。机は違つたけど教室から教室へと移動したりはしなかつた。ほとんどの学科は同じ教室であった。音楽と体育だけが別々の教室であった。机は、椅子と一緒にくなつていたから椅子の部分までもくつついていました。机の上には丸い穴が開いていました。それはテンペンのインク壺を入れるためにでした。でも、私が字を書けるぐらいの年になつたら、もうテンペンを使わず万年筆を使つていました。万年筆の方がインキを入れ替えずに長く使えたのです。

書きました。丁寧に入れ替えました。幼稚園は楽しかった。絵を書いたり、歌を歌つたり、ゲームしたりしてました。1年生に進んだとき、私はとても恥ずかしがり屋でしたから、学校が幼稚園のときと同じ先生がいるようにしてくれました。数字、文字、名前の書き方はいつ習つたか思い出せない。ただ、1年生は勉強が多かつた感じです

